別紙様式第３号（甲・乙用）（第５条，第13条，第23条，第33条関係）

（記入例）

発　表　論　文　目　録

No.１

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 報告番号 | 　第　　　号 | 専攻分野 |  | 氏名 |  |
| 　学位論文　　（１）題　目　○○○○○○○○○○　　　　　　　　　（外国語の場合は，その和訳を併記する。）　　（２）印刷公表の方法及び時期　論文発表（１）審査付発表論文（別刷又は写を添付すること。）（レフェリー制のある学術雑誌）　　　　　・著者名（全員）　　　　　○○○○○○○○○○（題名）○○学雑誌第○巻○頁～○頁（20××年○月発行に掲載）　　　・著者名（全員）　　　　　○○○○○○○○○○（題名）　　　　　　　○○学雑誌第○巻（20××年○月発行に掲載予定）　　（２）審査付発表論文（別刷又は写を添付すること。）（レフェリー制のある国際会議発表論文）　　　　　・著者名（全員）　　　　　○○○○○○○○○○（題名）　　　　　　　プロシーディング第○巻○頁～○頁（20××年○月発表） |

（記入例）

No.２

|  |
| --- |
| 　　（３）学位論文のテーマに直接関係しない発表論文　　　　　（レフェリー制のある学術雑誌及び国際会議発表論文）　　　・著者名（全員）　　　　　○○○○○○○○○○（題名）　　　　　　　○○学雑誌第○巻○頁～○頁（20××年○月発行に掲載）　　　　　・著者名（全員）　　　　　○○○○○○○○○○（題名）　　　　　　　プロシーディング第○巻○頁～○頁（20××年○月発表）　　（４）審査なし発表論文　　　　　（レフェリー制のない学術雑誌，プロシーディング，総説，解説　　　　　　口頭発表等）　　（５）作品等（注）「論文発表」の（１），（２）は，学位論文に直接関係のあるもののみ　　　とする。（注）雑誌名の記載法は国際的な規則（Web of Scienceの表記）に従う。（注）連名者の記載法はカンマで区切り，andは記載しない。著者名は論文記載のまま表記する。英語論文は姓名とも頭文字のみ大文字とする。例）Taro Nagano, Ichiro Wakasato※作成時に不要であれば（注）を削除する。 |